



經濟週報

青島日本商業會議所

(號認爲新聞紙類)
中華郵政特准掛號
大正十三年八月四日發行
每週月曜日

本號記事

- 上半期青島貿易概況(其一)
- 埠頭業務概況(六月中旬)
- 青島鹽務會議決拒絕
- 膠澳鹽田業者會社組織
- 永裕公司に對し鹽田業者反對猛烈
- 生牛屠殺取締に就き訓令
- 棉花輸出解禁
- 支那商標登錄期間再延長
- 支那商標局組織條例公布
- 公產拂下問題
- 銀塊並爲替(自廿一日至廿六日)
- 商況(同上)
- 支那の棉花改良事業

資料

大正十三年上半期

青島港貿易概況(其一)

出入船舶

青島貿易は獨逸の租借後二十五ヶ年間獨逸及日本の管理下に於て急激の發展を遂げ一九二二年支那の行政下に移つてからも引續き順調に發達して一九二三年には其輸出入額は遂に一億兩を突破して新記録を造りたると同時に入港船舶も千五百六十六隻百七十三萬三千五百七十八噸に達した之を日本時代と比較すれば對本邦貿易の殷盛時代に於て邦船の就航頻繁の時代に於ては其入港船舶は毎年千二百三十五隻百三萬噸に達し内日本船は千六百六十五隻を占むるの盛況を實現した事があるが漸次に外國船の寄港頻繁となるに従て邦船は年々減退の足取りを示し時恰かも世界的不況時代を迎へて一體に貿易は不振を免かれなかつた今大正十三年上半期の入港船舶を前年同期に比較すれば日本船は四十七隻の減退を示せるも支那船は反對に四十六隻の増加を示し其他米、獨、波蘭、諾威、丁抹船等は特に著しく其寄港數を増加して來た事は別表によるも明らかで其れと同時に小型船舶は漸次に減じて大洋航路大型船の就航を繁くせしむるに至つた

埠頭入港船舶噸數(上半期)

埠頭入港船舶噸數(上半年)				
	大正十一年 上半年	大正十二年 上半年	大正十三年 上半年	
中國	隻數 七九	噸數 六〇八五一	隻數 六八	噸數 八七六七八
日本	四七	五〇六一五三	四二	四八三三七
英國	八〇	一四三六三四	九	三〇二五五四
美國	二〇	四一四七一	一九	七四九九六
露國	七	九七八一	二三	一五一九四
獨逸	三	二二〇〇一	八	三七三〇
佛國	八	二〇六六二	四	一五七八
諾威	四	一七〇六七	一	四〇四六
和蘭	四	一四九三〇	八	三七二三〇
伊太利	一	—	—	—
波蘭	二	三九八二	五	九九五九
丁抹	二	二〇九九八	三	二二五八五
其他	—	—	—	—
計	六六六	八三二五四	六六三	九五五八四
			六六三	一二四九四〇

貿易概況

大正十三年上半期中の貿易狀況を見るに未だ六月中の海關統計發表されざる爲め確たる數字に據りて其比較を明らかにする事は出來されは前年同期統計と對照して其概況を論ずるに過ぎず故に其記述する處は十三年五月迄の合計によつたもので六月分は毎年の輸出入を參考として推測したに過ぎぬ

輸出貨物は全體に於て前年に比すれば優勢を示し就中當地の物產たる落花生、同實、同油、同粕、石炭、コークス、葉煙草、鹽、穀等の省内地特產物は何れも五月末の統計に於て前年上半期の數量を超過し其他の貨物は前年と大差無き狀況に在るか桐材は昨年盛況の後を享けて内地は始終荷問へ氣味にて輸出活潑ならず稍不況を現はした外に牛皮、獸骨等の僅かに減少を見たのみであつた

輸入貨物中特に著しき増加を示して居るのは各種砂糖、藥材、紙卷煙草支那製、品、棉花、染料、電氣材料、麥粉、支那米等は前年に比し非常の増加を示して居ると反對に不況に終始した品も亦尠なくない即ち綿糸、セメント、日本並外國紙、卷煙草、日本石炭、高粱、玉蜀黍、疊及

其產針、日本米、木材等は何れも前年同期に比し著しく減退を來した之を各貨物の上に就て見るに

輸入品

○綿糸 支那市場に對する綿糸は從來より日本棉糸の輸入によつたもので青島も毎年十萬擔以上の輸入額を示したか十一二年中當地紡績業の發展と共に其運轉額も合計二十四萬餘噸に達し太番手紡績糸は輸入を俟つ必要がなくなつた事は輸入棉糸を不況に誘つた原因で既に當地に於て卅二番手の紡出に従事して居る工場もあれば日本製品は此上尙逐年減退を免かれぬ事と思ふ尙本年前期の輸入棉糸中支那品の減退した事も亦前記の理由に基くもので該輸入品は大部分上海の本邦紡績業の製品であつたから當地に工場を持つた關係上當然の減少を見たものに外ならぬ

○麻袋 麻袋は主として當地物產梱包用として生産地方に移出されるものであつて日本輸入貨が其主位を占めて居つたか前年來香港航路が頻繁になつてから殆んど香港に其勢力を奪はれ五月末香港四三九九擔日本一四五四擔上海三一五其他二六一〇擔の割合となつた外に支那品として上海から六、五五〇擔の輸入があつた

○砂糖 砂糖は當港輸入品中の大宗であつて毎年二十萬擔より三十萬擔見當の輸入を見つゝあるが其代表と見るべきは香港糖並に日本糖である大正十一年度に於て日本糖は香港糖に對し優勢を示して居たか十二年は香港の工業狀態復活して再び日本糖を凌駕するに至つた本年上半期に於ても亦糖は香港の獨舞台にして總計九九、六九四擔で大部分は香港糖である白糖は日本約一萬三千擔香港九千担上海四千三百擔の割合で日本が主位に居り精製糖は日本品は優勢にして全輸入數の半を占めて居る之を前年に比較すれば赤糖は五月末九九、六九四擔に上り前年上半

期に比し既に三五、五三六擔の増加を示した白糖は大差なく二六、九二五擔の輸入を示した

○セメント 年々衰境を辿りつつある本品は建築の一段落と共に益々不況に陥り前年は六、三四一擔と十年に比し三一、九六七擔を減し今年又五月末二、〇六八擔と前年同期に比し六一、三五三擔の減退を見た事は需要の激減に伴ふ當然の現象にして當地の如き一製造工場の所在地として此狀態に在るは悲しむべき事である

○石炭 山東は石炭の產地として有名な地方にして毎年二、三十萬噸の輸出を爲し來りたるか炭種の關係上多少の輸入を必要とし年々五萬噸見當の輸入を見たるも本年五月末統計を見るに日本炭五千八百十八噸撫順炭九百六十噸合計七千七百七十八噸の輸入を見昨年同期に比し二六、八四九噸の減退を現はしたるは山東炭の出炭増加による事勿論なるが特種炭使用を必要とする工業の沈衰等も亦影響せる所尠なからざるを推し得らる

○麥粉 當港の輸入粉は本年に入りてより益々増加の趨勢を辿り殊に米粉は毎月二萬擔より五萬擔の多量を輸入して當地並に奧地の製粉界を脅威した爲め當地の製粉界は原料高に手も足も出でざる窮境に陥り五月末迄に米粉八萬六千三百十擔の輸入を示し其他日本、上海、香港等を加へて一〇一、四五九擔に上つた一方支那粉も上海仕出しにて三萬二千三百擔の輸入を見たる等當地の商況は輸入粉を有利に導いて五月末迄に十三萬三千七百六十五擔の輸入を迎へた昨年中の總輸入額は外粉十六萬七千餘擔支那粉一萬七千餘擔合計十八萬四千六百四十四擔の輸入を見其激増に驚きしか今年は五月迄に於て既に前記の數字を示して前年の疊を摩するの狀態に在り此分にて推移せば今年の輸入粉は二十萬擔を越ゆるに至るへし

一、實業日報
二、實業日報
三、實業日報
四、實業日報
五、實業日報
六、實業日報
七、實業日報
八、實業日報
九、實業日報
十、實業日報
十一、實業日報
十二、實業日報
十三、實業日報
十四、實業日報
十五、實業日報
十六、實業日報
十七、實業日報
十八、實業日報
十九、實業日報
二十、實業日報
二十一、實業日報
二十二、實業日報
二十三、實業日報
二十四、實業日報
二十五、實業日報
二十六、實業日報
二十七、實業日報
二十八、實業日報
二十九、實業日報
三十、實業日報
三十一、實業日報
三十二、實業日報
三十三、實業日報
三十四、實業日報
三十五、實業日報
三十六、實業日報
三十七、實業日報
三十八、實業日報
三十九、實業日報
四十、實業日報
四十一、實業日報
四十二、實業日報
四十三、實業日報
四十四、實業日報
四十五、實業日報
四十六、實業日報
四十七、實業日報
四十八、實業日報
四十九、實業日報
五十、實業日報
五十一、實業日報
五十二、實業日報
五十三、實業日報
五十四、實業日報
五十五、實業日報
五十六、實業日報
五十七、實業日報
五十八、實業日報
五十九、實業日報
六十、實業日報
六十一、實業日報
六十二、實業日報
六十三、實業日報
六十四、實業日報
六十五、實業日報
六十六、實業日報
六十七、實業日報
六十八、實業日報
六十九、實業日報
七十、實業日報
七十一、實業日報
七十二、實業日報
七十三、實業日報
七十四、實業日報
七十五、實業日報
七十六、實業日報
七十七、實業日報
七十八、實業日報
七十九、實業日報
八十、實業日報
八十一、實業日報
八十二、實業日報
八十三、實業日報
八十四、實業日報
八十五、實業日報
八十六、實業日報
八十七、實業日報
八十八、實業日報
八十九、實業日報
九十、實業日報
九十一、實業日報
九十二、實業日報
九十三、實業日報
九十四、實業日報
九十五、實業日報
九十六、實業日報
九十七、實業日報
九十八、實業日報
九十九、實業日報
一百、實業日報

社 社

一、貿易問題
二、貿易問題
三、貿易問題
四、貿易問題
五、貿易問題
六、貿易問題
七、貿易問題
八、貿易問題
九、貿易問題
十、貿易問題
十一、貿易問題
十二、貿易問題
十三、貿易問題
十四、貿易問題
十五、貿易問題
十六、貿易問題
十七、貿易問題
十八、貿易問題
十九、貿易問題
二十、貿易問題
二十一、貿易問題
二十二、貿易問題
二十三、貿易問題
二十四、貿易問題
二十五、貿易問題
二十六、貿易問題
二十七、貿易問題
二十八、貿易問題
二十九、貿易問題
三十、貿易問題
三十一、貿易問題
三十二、貿易問題
三十三、貿易問題
三十四、貿易問題
三十五、貿易問題
三十六、貿易問題
三十七、貿易問題
三十八、貿易問題
三十九、貿易問題
四十、貿易問題
四十一、貿易問題
四十二、貿易問題
四十三、貿易問題
四十四、貿易問題
四十五、貿易問題
四十六、貿易問題
四十七、貿易問題
四十八、貿易問題
四十九、貿易問題
五十、貿易問題
五十一、貿易問題
五十二、貿易問題
五十三、貿易問題
五十四、貿易問題
五十五、貿易問題
五十六、貿易問題
五十七、貿易問題
五十八、貿易問題
五十九、貿易問題
六十、貿易問題
六十一、貿易問題
六十二、貿易問題
六十三、貿易問題
六十四、貿易問題
六十五、貿易問題
六十六、貿易問題
六十七、貿易問題
六十八、貿易問題
六十九、貿易問題
七十、貿易問題
七十一、貿易問題
七十二、貿易問題
七十三、貿易問題
七十四、貿易問題
七十五、貿易問題
七十六、貿易問題
七十七、貿易問題
七十八、貿易問題
七十九、貿易問題
八十、貿易問題
八十一、貿易問題
八十二、貿易問題
八十三、貿易問題
八十四、貿易問題
八十五、貿易問題
八十六、貿易問題
八十七、貿易問題
八十八、貿易問題
八十九、貿易問題
九十、貿易問題
九十一、貿易問題
九十二、貿易問題
九十三、貿易問題
九十四、貿易問題
九十五、貿易問題
九十六、貿易問題
九十七、貿易問題
九十八、貿易問題
九十九、貿易問題
一百、貿易問題

一、高岡商工案内
二、高岡商工案内
三、高岡商工案内
四、高岡商工案内
五、高岡商工案内
六、高岡商工案内
七、高岡商工案内
八、高岡商工案内
九、高岡商工案内
十、高岡商工案内
十一、高岡商工案内
十二、高岡商工案内
十三、高岡商工案内
十四、高岡商工案内
十五、高岡商工案内
十六、高岡商工案内
十七、高岡商工案内
十八、高岡商工案内
十九、高岡商工案内
二十、高岡商工案内
二十一、高岡商工案内
二十二、高岡商工案内
二十三、高岡商工案内
二十四、高岡商工案内
二十五、高岡商工案内
二十六、高岡商工案内
二十七、高岡商工案内
二十八、高岡商工案内
二十九、高岡商工案内
三十、高岡商工案内
三十一、高岡商工案内
三十二、高岡商工案内
三十三、高岡商工案内
三十四、高岡商工案内
三十五、高岡商工案内
三十六、高岡商工案内
三十七、高岡商工案内
三十八、高岡商工案内
三十九、高岡商工案内
四十、高岡商工案内
四十一、高岡商工案内
四十二、高岡商工案内
四十三、高岡商工案内
四十四、高岡商工案内
四十五、高岡商工案内
四十六、高岡商工案内
四十七、高岡商工案内
四十八、高岡商工案内
四十九、高岡商工案内
五十、高岡商工案内
五十一、高岡商工案内
五十二、高岡商工案内
五十三、高岡商工案内
五十四、高岡商工案内
五十五、高岡商工案内
五十六、高岡商工案内
五十七、高岡商工案内
五十八、高岡商工案内
五十九、高岡商工案内
六十、高岡商工案内
六十一、高岡商工案内
六十二、高岡商工案内
六十三、高岡商工案内
六十四、高岡商工案内
六十五、高岡商工案内
六十六、高岡商工案内
六十七、高岡商工案内
六十八、高岡商工案内
六十九、高岡商工案内
七十、高岡商工案内
七十一、高岡商工案内
七十二、高岡商工案内
七十三、高岡商工案内
七十四、高岡商工案内
七十五、高岡商工案内
七十六、高岡商工案内
七十七、高岡商工案内
七十八、高岡商工案内
七十九、高岡商工案内
八十、高岡商工案内
八十一、高岡商工案内
八十二、高岡商工案内
八十三、高岡商工案内
八十四、高岡商工案内
八十五、高岡商工案内
八十六、高岡商工案内
八十七、高岡商工案内
八十八、高岡商工案内
八十九、高岡商工案内
九十、高岡商工案内
九十一、高岡商工案内
九十二、高岡商工案内
九十三、高岡商工案内
九十四、高岡商工案内
九十五、高岡商工案内
九十六、高岡商工案内
九十七、高岡商工案内
九十八、高岡商工案内
九十九、高岡商工案内
一百、高岡商工案内

一、高岡商工案内
二、高岡商工案内
三、高岡商工案内
四、高岡商工案内
五、高岡商工案内
六、高岡商工案内
七、高岡商工案内
八、高岡商工案内
九、高岡商工案内
十、高岡商工案内
十一、高岡商工案内
十二、高岡商工案内
十三、高岡商工案内
十四、高岡商工案内
十五、高岡商工案内
十六、高岡商工案内
十七、高岡商工案内
十八、高岡商工案内
十九、高岡商工案内
二十、高岡商工案内
二十一、高岡商工案内
二十二、高岡商工案内
二十三、高岡商工案内
二十四、高岡商工案内
二十五、高岡商工案内
二十六、高岡商工案内
二十七、高岡商工案内
二十八、高岡商工案内
二十九、高岡商工案内
三十、高岡商工案内
三十一、高岡商工案内
三十二、高岡商工案内
三十三、高岡商工案内
三十四、高岡商工案内
三十五、高岡商工案内
三十六、高岡商工案内
三十七、高岡商工案内
三十八、高岡商工案内
三十九、高岡商工案内
四十、高岡商工案内
四十一、高岡商工案内
四十二、高岡商工案内
四十三、高岡商工案内
四十四、高岡商工案内
四十五、高岡商工案内
四十六、高岡商工案内
四十七、高岡商工案内
四十八、高岡商工案内
四十九、高岡商工案内
五十、高岡商工案内
五十一、高岡商工案内
五十二、高岡商工案内
五十三、高岡商工案内
五十四、高岡商工案内
五十五、高岡商工案内
五十六、高岡商工案内
五十七、高岡商工案内
五十八、高岡商工案内
五十九、高岡商工案内
六十、高岡商工案内
六十一、高岡商工案内
六十二、高岡商工案内
六十三、高岡商工案内
六十四、高岡商工案内
六十五、高岡商工案内
六十六、高岡商工案内
六十七、高岡商工案内
六十八、高岡商工案内
六十九、高岡商工案内
七十、高岡商工案内
七十一、高岡商工案内
七十二、高岡商工案内
七十三、高岡商工案内
七十四、高岡商工案内
七十五、高岡商工案内
七十六、高岡商工案内
七十七、高岡商工案内
七十八、高岡商工案内
七十九、高岡商工案内
八十、高岡商工案内
八十一、高岡商工案内
八十二、高岡商工案内
八十三、高岡商工案内
八十四、高岡商工案内
八十五、高岡商工案内
八十六、高岡商工案内
八十七、高岡商工案内
八十八、高岡商工案内
八十九、高岡商工案内
九十、高岡商工案内
九十一、高岡商工案内
九十二、高岡商工案内
九十三、高岡商工案内
九十四、高岡商工案内
九十五、高岡商工案内
九十六、高岡商工案内
九十七、高岡商工案内
九十八、高岡商工案内
九十九、高岡商工案内
一百、高岡商工案内

一、並上田市街圖
二、並上田市街圖
三、並上田市街圖
四、並上田市街圖
五、並上田市街圖
六、並上田市街圖
七、並上田市街圖
八、並上田市街圖
九、並上田市街圖
十、並上田市街圖
十一、並上田市街圖
十二、並上田市街圖
十三、並上田市街圖
十四、並上田市街圖
十五、並上田市街圖
十六、並上田市街圖
十七、並上田市街圖
十八、並上田市街圖
十九、並上田市街圖
二十、並上田市街圖
二十一、並上田市街圖
二十二、並上田市街圖
二十三、並上田市街圖
二十四、並上田市街圖
二十五、並上田市街圖
二十六、並上田市街圖
二十七、並上田市街圖
二十八、並上田市街圖
二十九、並上田市街圖
三十、並上田市街圖
三十一、並上田市街圖
三十二、並上田市街圖
三十三、並上田市街圖
三十四、並上田市街圖
三十五、並上田市街圖
三十六、並上田市街圖
三十七、並上田市街圖
三十八、並上田市街圖
三十九、並上田市街圖
四十、並上田市街圖
四十一、並上田市街圖
四十二、並上田市街圖
四十三、並上田市街圖
四十四、並上田市街圖
四十五、並上田市街圖
四十六、並上田市街圖
四十七、並上田市街圖
四十八、並上田市街圖
四十九、並上田市街圖
五十、並上田市街圖
五十一、並上田市街圖
五十二、並上田市街圖
五十三、並上田市街圖
五十四、並上田市街圖
五十五、並上田市街圖
五十六、並上田市街圖
五十七、並上田市街圖
五十八、並上田市街圖
五十九、並上田市街圖
六十、並上田市街圖
六十一、並上田市街圖
六十二、並上田市街圖
六十三、並上田市街圖
六十四、並上田市街圖
六十五、並上田市街圖
六十六、並上田市街圖
六十七、並上田市街圖
六十八、並上田市街圖
六十九、並上田市街圖
七十、並上田市街圖
七十一、並上田市街圖
七十二、並上田市街圖
七十三、並上田市街圖
七十四、並上田市街圖
七十五、並上田市街圖
七十六、並上田市街圖
七十七、並上田市街圖
七十八、並上田市街圖
七十九、並上田市街圖
八十、並上田市街圖
八十一、並上田市街圖
八十二、並上田市街圖
八十三、並上田市街圖
八十四、並上田市街圖
八十五、並上田市街圖
八十六、並上田市街圖
八十七、並上田市街圖
八十八、並上田市街圖
八十九、並上田市街圖
九十、並上田市街圖
九十一、並上田市街圖
九十二、並上田市街圖
九十三、並上田市街圖
九十四、並上田市街圖
九十五、並上田市街圖
九十六、並上田市街圖
九十七、並上田市街圖
九十八、並上田市街圖
九十九、並上田市街圖
一百、並上田市街圖

一、長野商業會議所
二、長野商業會議所
三、長野商業會議所
四、長野商業會議所
五、長野商業會議所
六、長野商業會議所
七、長野商業會議所
八、長野商業會議所
九、長野商業會議所
十、長野商業會議所
十一、長野商業會議所
十二、長野商業會議所
十三、長野商業會議所
十四、長野商業會議所
十五、長野商業會議所
十六、長野商業會議所
十七、長野商業會議所
十八、長野商業會議所
十九、長野商業會議所
二十、長野商業會議所
二十一、長野商業會議所
二十二、長野商業會議所
二十三、長野商業會議所
二十四、長野商業會議所
二十五、長野商業會議所
二十六、長野商業會議所
二十七、長野商業會議所
二十八、長野商業會議所
二十九、長野商業會議所
三十、長野商業會議所
三十一、長野商業會議所
三十二、長野商業會議所
三十三、長野商業會議所
三十四、長野商業會議所
三十五、長野商業會議所
三十六、長野商業會議所
三十七、長野商業會議所
三十八、長野商業會議所
三十九、長野商業會議所
四十、長野商業會議所
四十一、長野商業會議所
四十二、長野商業會議所
四十三、長野商業會議所
四十四、長野商業會議所
四十五、長野商業會議所
四十六、長野商業會議所
四十七、長野商業會議所
四十八、長野商業會議所
四十九、長野商業會議所
五十、長野商業會議所
五十一、長野商業會議所
五十二、長野商業會議所
五十三、長野商業會議所
五十四、長野商業會議所
五十五、長野商業會議所
五十六、長野商業會議所
五十七、長野商業會議所
五十八、長野商業會議所
五十九、長野商業會議所
六十、長野商業會議所
六十一、長野商業會議所
六十二、長野商業會議所
六十三、長野商業會議所
六十四、長野商業會議所
六十五、長野商業會議所
六十六、長野商業會議所
六十七、長野商業會議所
六十八、長野商業會議所
六十九、長野商業會議所
七十、長野商業會議所
七十一、長野商業會議所
七十二、長野商業會議所
七十三、長野商業會議所
七十四、長野商業會議所
七十五、長野商業會議所
七十六、長野商業會議所
七十七、長野商業會議所
七十八、長野商業會議所
七十九、長野商業會議所
八十、長野商業會議所
八十一、長野商業會議所
八十二、長野商業會議所
八十三、長野商業會議所
八十四、長野商業會議所
八十五、長野商業會議所
八十六、長野商業會議所
八十七、長野商業會議所
八十八、長野商業會議所
八十九、長野商業會議所
九十、長野商業會議所
九十一、長野商業會議所
九十二、長野商業會議所
九十三、長野商業會議所
九十四、長野商業會議所
九十五、長野商業會議所
九十六、長野商業會議所
九十七、長野商業會議所
九十八、長野商業會議所
九十九、長野商業會議所
一百、長野商業會議所

發行所 青島日本商業會議所

品名	仕向地
豆粕	連大海上香港支那日本朝鮮其他外國計
落花生	〇五 一二九 四三五一 一九七六二六七五一
葉烟草	
鷄卵	七九三 七九三
牛肉	四八三 四八三
鹽類	
麥酒	三八〇 五七五 五三 四六〇八
棉花	一六二一八〇六 二〇八 五五五六
麥稈	一九 一五三 九六〇 一三二
牛	二五 一〇〇 一一三五
豚牛脂	二七五 六三〇 一五五 一〇六〇
生熟牛皮	九〇 一〇〇 二七三 四六三
豆油	三三五 一五三 一九七 五七四

重要輸入品出地別表

品名	出地	数量	金額
生油	上海	一、三三九	一、五二一
桐油	上海	一、一八八	一、七六八
豆油	上海	一、八〇九	二、〇三二
豆油	上海	一、七三三	一、九六六
豆油	上海	一、七三三	一、九六六
豆油	上海	一、七三三	一、九六六
豆油	上海	一、七三三	一、九六六
豆油	上海	一、七三三	一、九六六
豆油	上海	一、七三三	一、九六六
豆油	上海	一、七三三	一、九六六

青島鹽輸出會議拒絕

過般支那政府は中絶せる青島鹽輸出會議を東京に於て再開せむことを提議し來りたるか之に對する日本政府の回訓は二十一日公使館に到達した其内容は昨年の協定會議決裂の事情が支那側委員の陋劣不誠意なるに鑑み再開を拒絶したものである事より考ふれば青島鹽輸出會議は當分開催の見込無きものと思はる

膠澳鹽田業者の會社組織

青島鹽の輸出權問題に關し久敷永裕公司に對抗し稿を削り來つた當地の民戶鹽田聯合會は今回永裕公司の設立を見て憤慨し自營上之迄の民戶鹽田聯合會員を中心とする會社を組織し飽迄對抗を繼續すべき覺悟を以て遂に資本金十萬元四分の一拂込とし鹽田の製造及日本朝鮮輸出を目的とする株式會社を組織するに決し既に籌備處を設けて畫策しつゝあり其株主中には有力なるものも加はり居れりと然るに別項の如く輸出會議の再催提議に關し日本政府の拒絶を見た事は輸出の特權をして益々不確實ならしむるもので例令相方何れか提を制するも結局價值無きものに終るやも計りれざるべし

永裕公司に對し鹽田業者の反對猛烈

青島鹽の輸出會社として設立された永裕公司成立に對する膠澳民戶鹽田業者の反對は其特許權の承認と共に益々猛烈を加へ來り代表を擧げて督辦公署に其取消を迫り一方北京鹽務署に宛て請願的に青島鹽田業者の事情を述べ目下高督辦に對し永裕公司の特權取消に就て交渉中なれば官廳の高壓を以て青島鹽田業者の生計を奪ふ事無きを望むと打電した鹽田業者の立場より見るときは從來の經驗によれば輸出權を一會社に獨占せしむる事は鹽價に對する市場相場を拘束するものにして鹽田業者の當然得らるべき利益を奪ふものなりといふに在るが鹽務署側に於ても昨年來結んで解ける兩者の争鬭に對し如何なる所置に出づべきか朝鮮輸出課税と永裕公司問題によりて頓挫したる儘中絶せる日支輸出協定會議も東京に再開せんとする支那側の提議も日本政府の拒絶する處となり前途悲觀に閉され居れば永裕公司問題も其れからの事なるべし

生牛屠殺取締に就き訓令

六月十四日附を以て督辦公署は生牛の屠殺取締方に就き港政局警察廳、屠獸場検査官等に宛て左記訓令を發して

曩に農商部より山東牛は肉用及耕作用として其に良種に屬し從來屠殺を制限し其保護に努め來れる次第なるが近來青島屠獸場の影響を受け各地の耕牛著しく減少し來れるに付屠殺並輸出制限に關し當所の意向開陳すべき旨申越あり本公署に於ては曩に検査官より日本商人大橋商會が多數の牝牛を輸出するに就き禁止方取計はれ度旨申出ありたるを以て當時山東省の規則によれば牛は只食用のものに限り一時的に輸出屠殺を許し居るものにして牝耕牛は其右中に含まれ居らざるに付嚴重取締を行ひ爾後中外商人を問はず特に護照を所持し許可を受けたるもの、外其餘は一律輸出を禁止すべき旨各機關に訓令し以て今日に及べる次第なり然るに本埠は牛商雲集し且屠獸場も條約の關係上俄に屠殺を禁止し得ざる現狀に在るを以て爾後一層嚴重に前記取締の趣旨を徹底せしめ以て遺漏反則を防ぎ農政に資せむとす

棉花輸出解禁

支那棉花輸出禁止は本月末を以て滿期となるを以て農商部より今回各省長に宛て八月一日より右解禁の旨通知を發せりと

支那商標登錄期間再延長

支那に於ける商標登錄優先期間は商標法第四條に依り昨年十一月十五日を以て滿期となつたが商標局では本年二月農商部指令第五二四號を以て右優先期間を引續き本年六月三十日まで延長し一般登錄出願者の便宜を計りつゝあつたが最近更に海外遠隔地等に居住せる者に便宜を計るといふ意味で該優先期間を本年十二月三十一日まで延長する旨發表した

支那商標局組織條例公布

今回支那政府は七月十五日附大總統令を以て支那商標局組織條例を公布するに

至つた其條文は左記の如くてある

商標局組織條例

第一條 商標局ハ農商部ニ隷屬シ左の事務を掌ス

一、商標ノ審査ニ關スル事項

二、商標ノ登記ニ關スル事項

三、商標ノ保護ニ關スル事項

四、商標ノ取締ニ關スル事項

五、其他ノ局務ニ關スル事項

第二條 商標局長ハ左ノ職員ヲ置ク

局長、僉事、技正、主事、技士

第三條 局長ハ一名簡任(勅任)トス農商總長ノ命ヲ承ケ局務ヲ總理シ所屬職員ヲ指揮監督ス

第四條 僉事ハ六名簡任(奏任)トス局長ノ命ヲ承ケテ各掛ノ事務ヲ分掌ス

第五條 技正ハ四名簡任トス局長ノ命ヲ承ケテ技術ニ關スル事務ヲ分掌ス

第六條 主事ハ十二名簡任(判任)トス局長ノ命ヲ承ケテ各科ノ事務ヲ分掌ス

第七條 技士ハ六名簡任トス局長ノ命ヲ承ケテ技術事務ヲ分掌ス

第八條 商標局ハ事務ノ繁簡ニヨリ處科ヲ分テ執務スルコトヲ得、其ノ規則及執務細則ハ局長ヨリ農商部ニ呈出シ許可ヲ得テ實施ス

第九條 商標局審査員及評定委員ハ局長ヨリ所屬局員ヲ指定シ之ニ充ツ

第十條 商標局ハ文書ノ淨寫及其他ノ事務ヲ處理スル爲備員ヲ斟酌任用スルコトヲ得

第十一條 商標局ハ必要ナル場合ハ許可ヲ得テ重要ナル商標ニ事務處ヲ分設スルコトヲ得

第十二條 本條例ハ公布ノ日ヨリ施行ス

公產拂下問題

膠澳督辦公署の財政難は引繼當初より引繼き其聲を絶たす一ヶ月の全收入二十萬元中より政費を支出する時は他に何等の剩餘を残さざる状態なるを以て高督辦も百方考慮の末日本より引繼かれたる公產の拂下によつて財政の急を救ふべく畫策せるものであつたが其深意を知らざる省議會其他の方面は一齊に立て公產拂下反對の氣勢を揚げたので高督辦も其處置に窮して居るか洛陽の吳氏も此狀態を眺めて捨置難しとし過般特に人を派して公產拂下問題に對し詳細なる調査を遂けたる上督辦の施政狀態に就ても調査する處ありたりと

取消 當所週報第六十號に掲載せる

「中華織布復活說」中平田氏に關する事項は事實無根に付取消方本人より申出られたるにより茲に之を取消す

銀塊並爲替

(自七月廿一日至七月廿六日)

銀塊

市場依然閑散賣手買理大陸買氣の爲相場旋り月曜三十四片八分の三土曜三十四片八分の五

爲替

前週末稍弱氣配なりしも本週に入り歐洲向生糸爲替弗々出現したるにより再び硬調を呈し其の儘越過したり、月曜對英三十三片十六分の五對米七十一弗八分の五對日五十七兩八分の三標金二八〇兩七弗四分の一、五十七兩、二百七十八兩四〇土曜三十三片四分の三、七十二弗二分の一、五十七兩、二七八兩五〇

金銀相場表

品名	廿一日	廿二日	廿三日	廿四日	廿五日	廿六日
倫敦銀塊	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8
紐約銀塊	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8
倫敦金條	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8
紐約金條	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8

爲替相場表

品名	廿一日	廿二日	廿三日	廿四日	廿五日	廿六日
英米爲替	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8
正金日本爲	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8
倫敦金條	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8
紐約金條	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8	三三.8

重要商品市況

綿糸布 週初相場保合小口手合あり稍氣配良く週末薄商内市況手堅く保合へり週中相場左の通り

膠濟鐵路濟南驛發着貨物仕出地別表

發 送 之 部 (仕向地別) 大正十三年七月上旬

品 名	青島	大港	埠頭	滄口	昨山	昌樂	四方	坊子	濰縣	青州	博山	藍村	甘里堡	周村	黃旗堡	蛤蟆屯	大崑崙	膠州	高密	丈嶺	明水	淄川	城陽	蔡家莊	譚家坊子	合 計
下桐花	21	212	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	233
豚丸生蠟	36	143	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	179
棉	255	1,095	105	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,455
大人麥大豆	15	—	480	129	—	—	165	—	—	—	15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	510
豆羹粉麥粕	—	12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	306
茶	15	15	—	—	195	15	—	—	—	—	—	—	—	—	15	60	—	—	—	15	—	15	—	15	15	375
雜生毛西	—	—	—	—	—	30	—	—	—	15	60	—	—	45	—	—	—	—	—	15	—	—	—	—	—	45
牛ヨ木雜綠	—	20	—	—	—	—	—	45	30	—	—	—	45	—	75	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	225
洋生麻高	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	20
藥磷硝麥	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	195
彈煉自	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	824	1,542	720	129	195	45	165	45	131	62	158	15	45	123	90	60	15	10	16	30	10	30	25	15	15	4,515

到 着 之 部 (單位 屯) (仕出地別)

品 品			博 山	黃 旗 堡	滄 口	濰 縣	蔡 家 莊	大 崑 崙	坊 子	淄 川	丈 嶺	青 島	大 港	黃 台	高 密	棗 園 莊	埠 頭	周 村	譚 家 坊 子	昌 樂	四 方	昨 山	湖 田	塔 耳 堡	合 計	
石 コ 小 綿 綿	炭 ス 麥 糸 布	2,795	—	—	—	—	555	135	210	—	15	—	15	—	—	—	—	—	—	—	30	—	—	—	—	3,755
		180	—	—	—	—	15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15	—	15	195	
		—	30	—	—	120	—	—	—	—	45	—	120	45	45	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	435
		—	—	105	56	—	—	—	—	—	—	292	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	20	—	—	397
砂 雜 染 木 麻	糖 貨 料 材 袋	—	—	—	—	—	—	—	—	—	533	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	533
		15	—	—	38	—	—	—	—	—	—	606	15	—	—	—	—	22	—	—	—	—	—	—	696	
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	30	
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	593	90	—	—	45	15	—	—	—	—	—	—	—	743	
煙 扇 燭 羊 燐	草 器 石 毛 寸	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	—	—	—	—	—	202	—	—	—	—	—	—	—	207	
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15	—	—	—	—	—	—	—	15	
		—	—	—	—	—	—	—	15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15	
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25	—	—	—	—	22	—	—	—	—	—	—	22	
酒 豆 大 燐	精 油 豆 料	—	—	—	—	—	—	—	—	—	36	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	36
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	15	—	—	—	—	—	—	—	7	16	—	—	—	—	15	
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15	—	—	45	—	—	—	—	—	—	—	23	
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15	
鐵 化 電 綿 陶	貨 品 線 花 器	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15	—	—	—	—	—	45	—	—	—	—	—	—	—	—	60
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15	—	—	—	—	—	—	—	15	
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	—	—	—	—	—	—	—	5
		45	—	15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15
石 砂 石 麥	油 利 灰 酒	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	75	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	75	
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15	—	—	—	—	—	—	—	—	66	—	66	
計			3,035	30	120	94	120	570	135	225	45	2,185	250	150	45	45	372	89	7	16	30	35	82	15	7,695	

發 送 之 部 (單位屯) (仕向地別) 大正十三年七月中旬

[illegible]